**大阪府消費生活センター　4月の相談件数（速報値）**

**相談件数 771件（対前月比4.5％増、対前年同月比9.8％増）**

**全体　上位５件**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 順位 | 相談内容 | 相談件数 |
| １位 | 化粧品 | 62 件 |
| ２位 | 賃貸アパート・マンション | 38 件 |
| ３位 | 健康食品 | 37 件 |
| ４位 | エステティックサービス | 28 件 |
| 医療サービス | 28 件 |

* 1位の「化粧品」に関する相談は、美容液等の「定期購入」の相談が62件中55件でした。「お試しのつもりで注文したところ定期購入になっており、電話がつながらず解約できない」等の相談が多く寄せられました。
* 3位の「健康食品」は、ダイエットサプリ等の「定期購入」の相談が37件のうち28件でした。1位の「化粧品」と合わせると「定期購入」に関する相談は83件になりました。
* 4位の「医療サービス」は医療脱毛などを契約していた事業者が突然閉院となった、という相談が28件のうち16件でした。閉院、倒産などの場合、支払い済みの代金の回収が困難になることがあります。長期の契約が心配なときは、都度払いができるコース等を検討しましょう。

**６５歳以上　上位５件**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 順位 | 相談内容 | 相談件数 |
| １位 | 化粧品 | 18件 |
| ２位 | 健康食品 | 10件 |
| ３位 | インターネット接続回線 | 7件 |
| ４位 | 紳士・婦人洋服 | 5件 |
| 固定電話サービス | 5件 |

* 65歳以上の相談についても、引き続き化粧品、健康食品の定期購入が多くなっています。とくに、スマホから申込む場合、画面が小さいため定期購入であることを見逃しがちです。「最終確認画面」をよく確かめ、購入条件を理解したうえで慎重に契約しましょう。